

展示会の成功期して

大阪医療品卸商組合 決起大会を開催

大阪医療品卸商組合は、9月8・9日開催の西日本医療品総合展示会に向けた決起大会を、8月25日、大阪市中央区OMビル20階の東天紅で開催した。組合の役員、営業社員と実行委員のメーカー社員など100



辻賛助員会会長 大西組組合長

0余人が出席。決起大会の開催は、2年ぶりだった。会の冒頭、大西健路組合長が日頃の組合運営への協力と出席に感謝を述べ、「展示会の開催が、迫ってきた。皆様のお力で盛り上げたい」とあいさつ

し、「今年は大阪組合が90周年の節目の年を迎え、記念行事を実施した。祝賀会を開催するとともに、この10年の歴史を記した記念誌を発行した」と報告。「厳しい経済環境に加え、円高、デフレと閉塞感が漂っているが、一方では猛暑の影響で関連商品が品切れになっているとも聞く。夏が暑い時は、寒い冬になるとも言われる。冬物商戦に向けた商品を出品する展示会には、来場者をなんとか動員していただきたい」と呼びかけた。

また展示会の企画については、「最近の組合活動では、公益への貢献を打ち出している。展示会でもこれまでエイズ募金や献血を実施してきたが、今回はさらにも大阪府薬務課に協力いただき薬物乱用問題に関するパネル展示を実施する。組合として社会貢献活動に努めていることもお客様動員の際にPRしていただきたい」と話した。

「ある種のバーチャルと同じ状況になっており、その情報格差を修正したい」とした。また、大阪府行政と連携して薬物乱用防止を啓発するパネル展示などを実施する。昨年実施した献血も好評で、組合が公的な活動に貢献していることも見逃せない。

業界全体の動向として、酷暑に関連する冷却剤関連は好調だが、ほかのカテゴリの商材は前年比を下回るものが多い。改正薬事法を契機に、コンビニエンスストアとドラッグストアの併設店が誕生するなどの話題が尽きないが、上島委員長は「改正薬事法に起因して店じまいをしたところは少ないという実感がある。それよりもグリーンゾーン金利の撤廃によって運営できなくなる例のほうが業界には影響するだろうと思う」とした。

大阪組合 役員会議事

8月

大阪医療品卸商組合は、8月25日、東天紅で決起大会に先立ち8月度役員会を開き、次の議事ほかを協議・報告した。

①全業連総会提出議案について、東京組合と大阪組合との展示会の在り方も含め、今後の展示会の方向性を前向きに協議することとを議案として提出することと決定した。

②2010年西日本医療品総合展示会実行委員会役員会終了後に最終の実行委員会を開催し、展示会2

日のスケジュール及び役割分担が決まった。

▽スケジュール

初日(8日)8時20分朝礼/全員休憩コーナーに集合・上島実行委員長の挨拶、事務局注意事項、8時40分開会式/卸店、メーカー、全員受付広場に集合・大西組組合長の挨拶、辻賛助員会会長の挨拶、大西組組合長、辻賛助員会会長、石本副組合長、上島展示会実行委員長によるテープカット

9時00分招待客入場 17時00分石本副組合長初日終了

2日目(9日)8時45分朝礼/全員休憩コーナーに集合・上島実行委員長2日目の挨拶 9時00分招待客入場 17時00分・上島実行委員長展示会終了の挨拶

③展示会決起大会/同日18時30分から展示会決起大会が開催され、役員、実行委員、組合員セールスなど105人の参加により、展示会成功に向けて決意も新たにした。

④次回役員会は10月26日、組合事務所で開催する。なお展示会反省会は9月27日、組合事務所で開催と決定した。

辻正照賛助員会会長は「実行委員の皆様には約1年にわたり展示会の準備を進めていただいた。その感謝の意味でも、入場者2200人、売上35億円の目標を達成するために努力したい」と決意を述べ、「昨年はインフルエンザ流行による特需があり、今年は猛暑による熱中症対策商品などが売れている。健康に携わるメーカーとして、先をいかに読み、予防商品やより快適な商品を開発していくかが課題になると思う」と話した。

続いて石本純一副組合長が「昨年の展示会は、売上33億円、入場者は1957人と2000人に届かなかった。今年は2000人を超えたい。この数年、2日目の入場者は初日の2割ダウンとなることから、初日には1200人の達成をお願いしたい」と要請し、乾杯の発声をした。

にぎやかな宴の後は、展示会実行委員長の上島一夫副組合長の首領により、「エイエイオー」の関(とま)の声で、展示会成功に向け氣勢を上げた。

また大阪組合は、決起大会に先立ち、業界紙を招き記者会見を開いた。大西組組合長、上島実行委員長が出席した。

大西組組合長は、薬局・薬店により積極的に参加してもらおうための展示会にしたいとした。会場ではメーカーの協力で、製品の使い方を求むも弱まる。

「この問題を考えるには、まず、業界を構成する商品を冷静に見直す必要がある」とした。化学・工業品で定期的な新素材が誕生し続ける状態ではなく、日々発表されている新製品は、その多くが旧来品から派生した品だ。「だからこそ、本質の部分に光を当てて、ニーズを掘り起こすことが業界全体の活性化につながる」とした。

「ある種のバーチャルと同じ状況になっており、その情報格差を修正したい」とした。また、大阪府行政と連携して薬物乱用防止を啓発するパネル展示などを実施する。昨年実施した献血も好評で、組合が公的な活動に貢献していることも見逃せない。

業界全体の動向として、酷暑に関連する冷却剤関連は好調だが、ほかのカテゴリの商材は前年比を下回るものが多い。改正薬事法を契機に、コンビニエンスストアとドラッグストアの併設店が誕生するなどの話題が尽きないが、上島委員長は「改正薬事法に起因して店じまいをしたところは少ないという実感がある。それよりもグリーンゾーン金利の撤廃によって運営できなくなる例のほうが業界には影響するだろうと思う」とした。

にぎやかな宴の後は、展示会実行委員長の上島一夫副組合長の首領により、「エイエイオー」の関(とま)の声で、展示会成功に向け氣勢を上げた。

また大阪組合は、決起大会に先立ち、業界紙を招き記者会見を開いた。大西組組合長、上島実行委員長が出席した。

大西組組合長は、薬局・薬店により積極的に参加してもらおうための展示会にしたいとした。会場ではメーカーの協力で、製品の使い方を求むも弱まる。

商品の訴求力向上を

組長、実行委員長が記者会見

また大阪組合は、決起大会に先立ち、業界紙を招き記者会見を開いた。大西組組合長、上島実行委員長が出席した。

大西組組合長は、薬局・薬店により積極的に参加してもらおうための展示会にしたいとした。会場ではメーカーの協力で、製品の使い方を求むも弱まる。

「この問題を考えるには、まず、業界を構成する商品を冷静に見直す必要がある」とした。化学・工業品で定期的な新素材が誕生し続ける状態ではなく、日々発表されている新製品は、その多くが旧来品から派生した品だ。「だからこそ、本質の部分に光を当てて、ニーズを掘り起こすことが業界全体の活性化につながる」とした。

「この問題を考えるには、まず、業界を構成する商品を冷静に見直す必要がある」とした。化学・工業品で定期的な新素材が誕生し続ける状態ではなく、日々発表されている新製品は、その多くが旧来品から派生した品だ。「だからこそ、本質の部分に光を当てて、ニーズを掘り起こすことが業界全体の活性化につながる」とした。

「この問題を考えるには、まず、業界を構成する商品を冷静に見直す必要がある」とした。化学・工業品で定期的な新素材が誕生し続ける状態ではなく、日々発表されている新製品は、その多くが旧来品から派生した品だ。「だからこそ、本質の部分に光を当てて、ニーズを掘り起こすことが業界全体の活性化につながる」とした。

NISSIN

日進医療器株式会社

大阪市中央区道修町1丁目4番2号
TEL 06-6223-1030 FAX 06-6223-1567

- 薬専事業部
TEL 06-6203-5851 FAX 06-6203-4751
- 鍼灸部
TEL 06-6223-1781 FAX 06-6223-1686
- 製品販売部
TEL 06-6223-0133 FAX 06-6223-1567

baica len LMO Leader Caldo フレ UNICO

川本産業株式会社

営業本部 電話 07-7211-518
東京支店 電話 03-3222-3111

大阪府堺市堺区大浜南町二丁目五番八
(07-7211-518) 七、八、〇
東京都杉並区阿佐谷北六丁目一
(03-3222-3111) 二、七、一

本社 電話 06-6943-8951
大阪府大阪市中央区糸屋町二丁目四番一
営業所 電話 06-6943-8951
東京・名古屋・広島・福岡・仙台・千葉・南大阪・神戸
大阪・埼玉